

CONTENTS

- 01 巻頭言
- 02 新研究科長インタビュー・新任教員紹介
- 03 OB・OGのお仕事紹介
- 04 新幹事紹介・校友会からのお知らせ

巻頭言

公務研究科校友会 幹事 三野大輔（7期生）

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。平成26年度修了生の三野です。

私が公務研究科を修了して、早くも1年以上が過ぎました。この1年、休みをとって旅行に行くことが数回あったのですが、旅行のスタイルが、学生時代と全く変わってしまいました。

学生時代の旅行は、基本的に青春18きっぷを使ったものでした。どんなに時間がかかってもいいから、安く目的地に行く。それを追求した結果の青春18きっぷでした。京都から東京を8時間かけて行ったり、大阪から熊本を15時間かけて移動したりなど、冗談のように贅沢に時間を使っていた自分に驚きます。目的地に着いてからも、「サンシャイン水族館に行く」というような、大きな目標しか決めていなかったため、何時にどこを見ろとか、夕食はどこでとか、詳細はいきあたりばったりでした。

それが社会人になってからはどうでしょうか。特急や新幹線を使って最短時間で目的地へ向かい、目的地についてからも、あらかじめ決めておいた詳細に従って、効率よく観光するようになりました。ちゃんと調べて、計画を立て、決められた時間の中でやりくりする。かつてと比べると、はるかに時間を賢く、大切に使うようになったと思います。

ですが、こうも思うのです。「もう一度、時間を贅沢に使った旅行をしてみたい」と。緻密に決められた旅はどこか窮屈で、落ち着かない気がするのです。細かいことは決めず、傍から見ると時間を無駄にしたような旅が、日常を離れて心地良いのかもしれない。

ぼおっと車窓を眺めながら、目的地に着いた後のことをふわりと考えながら、いつの間にかうたた寝してしまうような旅を、今年ではできませんでしょうか。観光アプリ「KYOTO Trip+」を見ながら、そんなことを考えてみるのです。

新研究科長インタビュー



駒林 良則 新研究科長

×

大竹 美紗子 校友会長

2016.7.6 WED, in Suzaku

Q. 研究科長に就任されて3カ月いかがでしょうか。

まだ慣れていないところがありますね。

他の学部や研究科とは文化が違うと言うところがありますし、リサーチプロジェクトの運営の仕方も学部のゼミとも違い、まだ掴めていないところがあります。

公務研究科の特色として教員の顔ぶれが多彩であるということが一つあります。

私は行政法が専門ですが、他に人事院からいらした実務家の先生、法学部や政策科学部、経済学部などから分野の違う先生方がいらっしゃるのが大きな特徴だと思います。

学際的であり、実務家からアカデミックな研究者まで、バックグラウンドが違う教員が集まっていることが大きな強みですが、研究科長としてそれを纏めていくこと難しさもあるのではないかと思います。

Q. 公務研究科の院生・修了生にどういったことを期待されていますか。

公務研究科で培ったもの、政策力を活かす仕事で力を発揮することだと思います。

勿論、誰でもすぐにそのような仕事を与えられるわけではありません。誰しもまず、ベタな現場から経験していくことになるでしょう。私も行政職員時代はそうでした。

しかし、将来大学院で学んだことを活かす仕事をこなすためには、その前にベタな現場を経験することはもちろん必要だと考えます。

大学院で学んだことはすぐに使えるというものではありません。

辛抱する時もあるとおもいますが、それも大事な過程だと思います。

— 有難うございました。今後とも公務研究科校友会を宜しくお願いいたします。

新任教員紹介

久保田 崇 教授



【研究テーマ】
行政学
地方自治
災害復興政策

増尾 秀樹 教授



【研究テーマ】
政官関係の実態と
公務員制度改革

OB・OGお仕事紹介

新村拓生（4期生 学校法人光華女子学園 勤務）

私は現在、学校法人光華女子学園で勤務をしています。
今年で入職して5年目になりますが、その間、学園運営部という部署（法人事務局）に所属し、昨年までは総務関係の業務を担当、今年度からは主に人事関係の業務を担当しています。

今回はお仕事紹介ということで、私がもう一つ主として担当をしている業務についてご紹介したいと思います。
学校法人光華女子学園では、昨年4月に、「子どもを中心に、青少年、社会人、地域住民に対して、陸上競技を中心としたスポーツ活動に関する事業を行うことを目的」としたNPO法人京都光華ランニングクラブ設立しました。
私は本法人の立ち上げから関わっており、設立の申請等の事務手続き、また、設立イベント等の運営なども行いました。昨年の9月末からは光華女子学園の職員でもあり、現役のアスリートでもある早狩実紀（京都光華AC所属・3000mSC日本記録保持者・北京五輪代表）を代表兼ヘッドコーチとし、朝原宣治さん（大阪ガス所属・NOBY T&F主宰・北京五輪4×100mリレー銅メダリスト）に特別コーチにお越しいただき、MINORI RCというランニングクラブを運営しております。

このMINORI RCは、小学生の児童から、中高生、一般の方まで幅広く所属をするランニングクラブで、NOBY T&F所属の山本慎吾さん、SWAC所属の岡村輝将さんを中心としたアスリートコーチの指導のもと、長距離、短距離のプログラムで70名程の会員さんにランニングを楽しんでいただいております。

私はこのクラブの事務局で普段のプログラムの運営やイベントの企画、コーチやアルバイトスタッフへの給与、納税関係等、幅広く法人の業務やランニングクラブの運営などを担当しています。

MINORI RCでは、普段のプログラムの実施の他に、京都市と共催で「京都スポーツの殿堂」伝道事業や、京都マロン観光ランなどのイベントの企画運営も行いました。

また、最近では各カテゴリーでの大会にも参加し、ランニングクラブとしての活動の幅を広げています。
NPO法人として設立して1年、MINORI RCとして活動し始めて半年ちょっと、まだまだ若い組織の中で、自分が中心となり企画、運営することにとっても魅力を感じるとともに、組織運営の難しさを実感しています。

コーチ、スタッフとともにクラブを成長させていけるよう頑張りたいと思います。



最後に、少しMINORI RCの宣伝をさせてください！

MINORI RCは、みなさんに楽しくランニングを、そして長くスポーツを続けてもらえるようにサポートを行いたいという想いで活動しているランニングクラブです。小学生から一般の方まで、初心者から記録更新を目指す方まで、それぞれに合った指導を行っています。

ランニングを始めようかなと思っている方、何か運動をしようかなと検討中の方。

ぜひ一度、体験にお越しください。

（火曜日には長距離プログラム、金曜日には短距離プログラムを実施しています。）

京都光華ランニングクラブ・MINORI RC



新幹事紹介

野澤 貴徳(8期生)



新しく幹事に加えさせていただきました。8期生の野澤貴徳です。公務の学生の皆様は就職活動等不安なことが多くあるとは思いますが、卒業生との関わりを通じて、少しでもよりよい学生生活が送れるよう微力ながら貢献させていただければと思います。よろしくお願いいたします。

鈴木 広大(8期生)

今年度から幹事会に加わることになりました。公務研究科8期生の鈴木広大です。研究科OB・OGの皆様と、先生方や現役の公務研究科生とを繋ぐことが出来るよう、努めてまいります。これからよろしくお祈りします。

第6回 総会・懇親会のご案内

2016年9月17日(土) ●時間

午後5時00分から

※ 午後4時30分から受付開始



●会場

お好み焼・鉄板焼 中々

京都市中京区西ノ京北聖町25

HFMビル2F

●会費

3,000円

皆様のご参加を
お待ちしております！

☆出欠はネットでも回答できます☆

<<<出欠の回答は 9/4(日)までにお願いします。>>>

編集後記

修了してから7年が経ち、校友との関係も薄くなっていくことを感じるのは仕方ないかもしれませんが、それでも、良い関係を長く持ち続けることのできる場、新たな人との交流の場として大学院という小さなコミュニティだからこそ、いつでも人を受け入れていける器の大きな場所として校友会活動を続けていきたいと思っております。

(二期生 岡田直也)

Rippo 事務局

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

TEL 075-813-8274

E-mail mlripppo@ml.ritsumei.ac.jp

URL http://www.ritsumei.jp/koumu/rippo01_j.html